

## 甲斐市議会改革特別委員会会議録

1. 開催日時 平成26年9月19日

2. 招集場所 甲斐市役所会議室A

---

### 出席委員（8名）

|     |       |      |       |
|-----|-------|------|-------|
| 委員長 | 坂本一之君 | 副委員長 | 長谷部集君 |
|     | 赤澤厚君  |      | 清水正二君 |
|     | 米山昇君  |      | 池神哲子君 |
|     | 保坂芳子君 |      | 樋泉明広君 |

議長 有泉庸一郎君

### 欠席委員（なし）

---

### 職務のために出席した者の職氏名

|        |      |    |      |
|--------|------|----|------|
| 議会事務局長 | 中村宗和 | 書記 | 山岡広司 |
| 書記     | 松井恵美 |    |      |

### 議題

- 1 対話集会について
  - ・チラシについて
- 2 その他

開会 午後 2時29分

○委員長（坂本一之君） それでは、これより議会改革特別委員会を開会します。お手元の議題についていきますけれども、前回のお話の最後の中で、議会だよりの中に今、案に出ていますチラシを入れることができるかできないかというところで、たしか終わっていたかと思えます。

その確認事項が一番下にありますので、事務局のほうから説明をお願いいたします。

山岡係長。

○書記（山岡広司君） それでは、資料の一番下のほうに確認事項ということであります。

前回、議会だよりに1カ月の前倒しということで日程等を業者のほうに聞いた結果ですけれども、やはり無理だと、日程等無理だということで、申しわけないんですが、議会だよりのほうにはこのチラシ、この内容等を入れることができませんので、よろしく願いをします。

また、あと一つになりますけれども、このチラシを全戸配布ということになりますと、甲斐市の広報のほうの原稿は入らないということでご確認をさせていただきました。甲斐市の広報のほうよろしく願いをしたいと思えます。

以上になります。

○委員長（坂本一之君） 今、説明が事務局からあったとおりで、本来ならば言ったように議会だよりの最後にこれが裏面に載せれば一番ベストかなと思いましたが、それがかなわないということでございますので、そして、この前の委員会の中でお話がありましたように、広報は載せなくて、全戸配布をするという意見で話が終わっていたかと思えます。

それで、今、お手元にあるチラシは私がワードというものを使って、張りつけて適当につくただけであります。こんなような形で、少しやわらかい形でやはたいぬ君も写っている初日に撮った写真です、それをメインにしてチラシをつくりました。そして、やはたいぬ君は11月19日の当日、受付に来てくれるという話になっております。ですから、「ぼくも行くから来てね」という言葉にかえさせていただきました。ただ、これは一応たたき台ということで、こんなような内容でよければこのまま進めます。

あと一つは、今、これたたき台ということで、皆様方のこの後意見をもらいますけれども、今、3階のほうです、秘書広報のほうにこのチラシの原稿を渡してありまして、なぜかとい

うと、イラストレーターというそのソフトが下のほうには入っていますので、もう少し字体がたくさんあったりとかいろいろな本格的なチラシができるソフトがありますので、そちらに今、直しというか、そういうのを頼んでいるところでありまして、若干変わりますけれども、一応たたき台としてはこんな感じということで確認をしていただきたい。

あと一点だけ、ちょっと了解をいただきたいのは、たしか、お題目というのがあって「議会と環境について語ろう2014」ということにしようということで、前回決まったかと思うんですけども、それをチラシとすると非常に長ったらしくて、非常にわかりづらいということがありましたので、ちょっとこれは個人的にただ「議会と語ろう」にして、上のほうにテーマは環境ということでやったほうがインパクトがあるのかなと思って、こんなような形でたたき台でつくらせていただきました。そして、今ここにあるのはカラーなんですけれども、この後ちょっと予算のことを事務局のほうで説明をお願いしたいと思います。

○委員長（坂本一之君） 松井さん。

○書記（松井恵美君） 前回、配布の方法ですけれども、やはり今までと変わった方法がいいということで、組回覧3,000部ではなくて、全戸配布にしようということに決定をさせていただきました。

全戸配布となると2万7,000部ということで、見積もりをとりました。

一番上がフルカラー、皆様のお手元にあるようなものでございますが、これだと14万5,000円に消費税8%です。それから2番目が色紙に色字、ちょっと違いますが、白い紙に1色で、このやはたいぬがカラーになってるんですけども、カラーじゃなくて、全部例えば青い、絵も字も全部青、全部オレンジというような、白い紙に1色の色を使ったところが9万1,800円。色字を色紙の上に色をつけた、この3番です、こんなような色紙に色1色の字だったり、絵だったりすると真ん中の11万2,050円に消費税というような形になります。4番から7番はただの色紙に黒い字です、これと同じような金額です。白紙に色1色か、もしくは色紙に黒1色の場合はこの3段目になるような感じです。

○委員長（坂本一之君） 今聞いたとおりで、またご意見をいただきたいと思いますが、ただ予算的にフルカラーができる予算が、局長、あるのかどうかをお願いいたします。

中村局長。

○議会事務局長（中村宗和君） いろいろちょっと予算上、精査させていただいたんですけども、フルカラーは14万5,000円プラス消費税というかとの中で、ちょっとこの辺については厳しいと。その下の色紙色字、白紙色字、これについては何とかかなりそうでございます。

以上です。

○委員長（坂本一之君）　ということは、11万2,000円ぐらいまでだったら何とかなるということ、皆様方のご意見を。

カラーはちょっと無理ということなんですけれども、ポスター、大きなAゼロ判で大きなポスター、いろいろこの公民館とかに張ってもらったりするのは、何とか下に交渉をして、フルカラーでつくっていただきたいなということにはちょっとしたいと思います。やっぱりカラーのほうがよく目立つので。ただ、全戸配布のチラシだけはカラーが無理なので、あの中から選んでいただくというような形です。

ご意見を。

米山委員。

○委員（米山 昇君）　下の4とか7が、割かし色紙に黒字ですっきりしていて、しかも安い。一番安いということかな。

○委員長（坂本一之君）　そういうことです。

○委員（米山 昇君）　そこにはないんだよね。

○委員長（坂本一之君）　大体同じくらいです。

○委員（米山 昇君）　それと同じくらいになるね。白紙色字だけど、そうじゃなくて、色紙黒字ということだね。

○委員長（坂本一之君）　色紙黒字。

○委員（米山 昇君）　上を書いておかなければいけないけど。それがまあほぼ同じということでしょう、9万1,000円。

○委員長（坂本一之君）　同じ。

○委員（米山 昇君）　色紙黒字でどうですか、と私は思いますけれども、意見でね。

○委員長（坂本一之君）　ご意見、皆さん自由に。

樋泉委員。

○委員（樋泉明広君）　1番から3番、確かに色紙に色字でいいんですけれども、ちょっとこう遠くから見るとぼけてるんだよ。やっぱりインパクトが強いというか、4番から7番で、特に4、7で、特に7がいいんじゃないかなと私は思っているんですけれども、ピンクもいいんですけれども……

○委員長（坂本一之君）　ほかに。

保坂委員。

○委員（保坂芳子君） やはたいぬだけカラーはできないものなんですか。例えば、7番で犬だけ……

[「そうすると高いよ」「それはもうカラーになっちゃうよ」と呼ぶ者あり]

○委員長（坂本一之君） それだともうカラーになっちゃう。

○委員（保坂芳子君） そうするとカラーになっちゃう、フルカラーと同じ。

[「オールカラーだぞ」「そうすると、2番、11番にせいということになるの」と呼ぶ者あり]

○委員長（坂本一之君） 池神委員、どうぞ。

○委員（池神哲子君） やっぱり好みの問題だと思うんですけども、4番から7番というのは大体、新聞なんかによく折り込みされているような感じを受けるんですけども、1番から3番はとっても何かさっぱりしていて私は好きなんですよ。だからちょっと見てみたいなという感じ、非常に……

○書記（松井恵美君） こんな感じです、犬も青いです。犬も全部こういう感じ。

[「青くなっちゃう」「写真がぼけちゃう」と呼ぶ者あり]

○書記（松井恵美君） ごめんなさい、ちょっとここだけ私が青くできなかったのです。

[「そうすると11万2,000円だから8%かけると」「さっきも出たけれども、7番にやはたいぬのカラーをつけて、本当に11万2,000円ということ」「フルカラーじゃない、結局色を使うから」「結局色を使うから」「専門家ですから、説明してやってくれ」「チラシでつられて来るということもあるかもしれないけれども」「やるからにははっきりと皆にインパクトを与える、それがいいと思う」と呼ぶ者あり]

○議会事務局長（中村宗和君） 議会だよりではないので、社協だよりとか日赤十字とかというああいう一枚ビラのチラシと同じもののような形で配られるということです。10月25日に発行の11月号に対して配られるということです、広報と。広報の間に挟んで、自治会はみんな一緒にするから。配るときになると、みんな一つに挟んで配られるから、目立つほうがいいから、やっぱり色紙のほうが僕としてはいいと思うけれども、色紙のほうが目立つから。

[「僕らも色紙だよ、みんな」「4から7でいいじゃないか」「4から7のどれかだな」「目立つといえば目立つ」と呼ぶ者あり]

○委員長（坂本一之君） 清水委員。

○委員（清水正二君） ほかのチラシなんかの場合でも、イベントチラシなんかの場合でも4番か7番、大体ピンクかアイボリーみたいなそのほうが、チラシとしては目立っているような感じで、割かしそういうものの選択が多いんです。字もこっちの7番のほうがはっきりしていて、自分も1番の白地に青1色と思ったんですけども、やはたいぬが入っているからやはたいぬが青じゃね、ちょっとおかしいなど。イメージ的には7番のやはたいぬのあれからしても、字体のあれからしてもいいかなと思いますけれども。

○委員長（坂本一之君） どうですか。

[「7番賛成です」「4か7で」と呼ぶ者あり]

○委員長（坂本一之君） いいですか。7番でよろしいでしょうか。

[「はい」と呼ぶ者あり]

○委員長（坂本一之君） よろしいでしょうか。全会一致を求めていますので。

[「多数決だからしょうがないでしょう」と呼ぶ者あり]

○委員長（坂本一之君） 多数決でなくて、ただ納得していただかなければならないです。

[「民主主義のルールで多数決でいいでしょ、多数決で」「でも、私の好みは変わらないから」「ほかの取っちゃっても2つだけで」「別にいいですよ」「7番」「レモン色」と呼ぶ者あり]

○委員長（坂本一之君） レモン色。

[「あったかい色がいいね」「4番、ピンクのどっちかで」と呼ぶ者あり]

○委員長（坂本一之君） どっちか、はい。

[「いきましょう、どっちか」「今、3のほうが多いよね、うんと」「これレモン色なの」と呼ぶ者あり]

○書記（松井恵美君） レモン色です。

○議会事務局長（中村宗和君） レモン色。

[「あのピンクというのはちょっと珍しいというか、黄色は結構使うのよ。だからピンクだとちょっと」「色はこれだけなんでしょ」「これだけ4色」と呼ぶ者あり]

○書記（松井恵美君） たまたま事務局にあったのがこの4色で。もっと濃いオレンジとかもあるみたいです。あんまり濃いと逆に見えないから。

〔「ピンクが温かみがあっていいわ、やっぱり」「ピンクは悪くないね」と呼ぶ者あり〕

○委員（清水正二君） 色としてはピンク自体は言われるように温かみがあるんです。でも、字を見るときははっきりするんですよ、こっちの黄色のほうが。

○委員長（坂本一之君） では、長谷部専門家副委員長のお話を聞きたいと思いますのでよろしくお願いたします、まとめたいと思いますので。

○委員（長谷部 集君） 文字が見やすいとかというのもあるんですけど、まずは手にとってもらうということを考えると、黄色系のほうが手にとってもらいやすい色というのは、よりそう言われています。ほかにまざったときにも目立ちやすいのはやっぱり黄色系ということになるので、とりあえず手にとってもらうということを考えると、黄色系のほうがいいですね。ただ、温かみとかそういう話になると別なんですけれども。

○委員長（坂本一之君） よろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○委員長（坂本一之君） 黄色という、レモン色ということできたいと思います。あと、字体とかそういうのは僕の案なので、とりあえず「議会と語ろう」が目立とうと思って、遠くから見ると11月15日はわからないけれど、手元に行くとよく見えると思うんで。この前誰かに言われたんだけど、何で写真があんなにかしがついているんだと言われて、それもセンスとかそういう問題なので、委員長の性格というような右肩上がりだからよしということでもまとめてもらおうかなと思うんですけども、一応ラジオ体操をせっかくやったので本会議場で、きょうも市長にあれだけラジオ体操、ラジオ体操と言われたので、ぜひともこれを、よろしいですかね、こんな形で。あとちょっとまた若干変わってくるかと思いますが、よろしいですかな、こんな形で。あとちょっとまた若干変わってくるかと思いますが、よろしいですかな、こんな形で。

〔「委員長いいですか、一つ」と呼ぶ者あり〕

○委員長（坂本一之君） 米山委員。

○委員（米山 昇君） 個々の中身のほうに入っていきますが、ここに手元にもらったものに、ご意見募集中とこういう、ちょっとこれも曲がっていますけれども、書いてある、こっちはないですよ。

○委員長（坂本一之君） それは色紙の選定だけなんで、入ってきます。

○委員（米山 昇君） こっちのほうがいいと思います、ないほうが。

○委員長（坂本一之君） ないほうがいい。

〔「入れてもいいじゃない」と呼ぶ者あり〕

○委員（米山 昇君） 入れてもいい。だけど、ご意見募集中という、いつ募集して出すのということになると思う。募集中ということは今だ。

○委員長（坂本一之君） 下に、それでご意見はメールまたはファクスでみたいな形で一応入れようかなとは思っているんです。

○委員（米山 昇君） じゃ、先にとるといことですか。

○委員長（坂本一之君） ええ、先にもとります。

○委員（米山 昇君） 統一じゃなくて。

○委員長（坂本一之君） ええ、もちろん。事前にくれば一番いいことだし、そうすればわかっているじゃないですか。その方に対して、応答すればいいから。

○委員（米山 昇君） そういうことであれば。

○委員長（坂本一之君） そういうことです。

○委員（米山 昇君） そういうことであれば、入れてもいいですけども。

○委員長（坂本一之君） はい。

○委員（長谷部 集君） 内容なんですけれども、例えば入場無料とか、予約不要とか、定員何人とか、そういう手のことは入れなくても大丈夫ですか。

○委員長（坂本一之君） どうですか、皆さん。協議をしてください。そこまで僕は……。

〔「金をとられるというのはかなわない」と呼ぶ者あり〕

○委員長（坂本一之君） どこかに四角で小さく入場無料と書いて入れますか。

〔「去年までのやつは何か入っていましたか」「入ってない」と呼ぶ者あり〕

○委員長（坂本一之君） それで問題がないんじゃないか。

〔「ないほうがいいと思う」「おかしいと思わない」と呼ぶ者あり〕

○委員長（坂本一之君） とったら怒るぞと言われるし。

〔「主催が市議会とあるのだから、それはとるとは思わない」「予約をしなければならぬのかなとかというのは」と呼ぶ者あり〕

○委員長（坂本一之君） どう、皆さんのご意見で。そういう意見も出ていますので。

松井さん。

○書記（松井恵美君） 昨年、耳の聞こえない方からは事前にどんな申し込みをしたらいいのかという問い合わせは、私1件受けました。その1件だけですけども。



○委員長（坂本一之君） 申し込み不要と書いておく、どこかに。

〔「問い合わせはあったということ」「当日受付とか」と呼ぶ者あり〕

○委員長（坂本一之君） もっとやわらかく、では、ないから自由に来てくださいというようなことをいれるとか。

〔「だから、そういう場合には手話がいますか、みたいな、いるんだけど」「お誘いあわせて来てくださいとか」と呼ぶ者あり〕

○委員長（坂本一之君） 松井さん。

○書記（松井恵美君） もしよければ、これは余りいろいろ文字を多くしないほうがいいかなと思うんですけども、1階の渡辺さんの障害のところにはそんなようなことをちょっとコメント的に入れておいてもいいのかなと、そこに多分皆さん行かれると思うので、耳の不自由な方とか、障害のある方は。その程度でも差し支えがないのかなとは思いますが、

○委員長（坂本一之君） ほかに何かございますか。

では、そういうことでよろしいですか、今の意見は。

〔「はい、委員長」と呼ぶ者あり〕

○委員長（坂本一之君） チラシに関してはよろしいですか。

〔「異議なし」「全然違うんですが」と呼ぶ者あり〕

○委員長（坂本一之君） 保坂委員。

○委員（保坂芳子君） やはたいぬ君が来るんですね。

○委員長（坂本一之君） 受付に来ます。

○委員（保坂芳子君） 受付に。何もないんですね、お土産とか。

○委員（保坂芳子君） ああいうシールとか……

○委員長（坂本一之君） 福祉大会では高齢者に配るとことは言っているんで、その残りでももらうか。

○委員（保坂芳子君） 議会だからやってはまずいということはないよね。

○委員長（坂本一之君） それはない。福祉大会には配ると言いました。僕らもらったやつを、クリアファイルとシールを高齢者福祉大会には配ると言っていたんで、それを残ってくるから。余りますよ、多分。ある、じゃあもらおう。資料も渡すから。

〔「足りるかしら、足りるわよね」「足りないほど来てくれればいけど」「足りなければ早い者順でいい」と呼ぶ者あり〕

○委員長（坂本一之君） その件に関しては3階にとちょっと相談があるんで。

〔「2階」と呼ぶ者あり〕

○委員長（坂本一之君） 2階、商工観光と。

○議会事務局長（中村宗和君） 商工と確認してみます。

○委員長（坂本一之君） そうだね、やっぱりあったほうがいいよね、何か。せっかく来るんだものね。そうすれば、それだけでも。そうですね、わかりました。では、それはそのときに。

やはたいぬ君はもう予約を、仮で予約をしてありますんで、また東京から本予約をしないと……

〔「この終了時間が書いてあるのはいいですね」と呼ぶ者あり〕

○委員長（坂本一之君） ええ、9時まででしたけれど、ちょっと長過ぎるけど、結局8時半じゃちょっと短いから、一応、間とって45分にこう、うまく……

でも、一応書いておいたほうがいいよね。やっぱり見た人が、これくらいで終わるんじゃないかとと思うかもしれないし、一応、終了予定ということで書いておきましたけれども。

そして、名称とか後でまた、これ最終的に印刷するときに確認しますからいいけれども、一応、内容としてそのポチを2つで、議会報告とこれまでの議会改革の歩みと意見交換と環境についてほかということで、余り長く書いても式次第みたいになってしまうので、これくらいでおさめてはいきたいと思えますけれども……

〔「このほかというのは何か」と呼ぶ者あり〕

○委員長（坂本一之君） その他で要望とかも多分、とる時間を設けなければおさまりがつかないでしょう、最後の10分か15分くらいは。だから、最後の残り10分であと何人とかと言って司会者に区切ってもらおうということだね。

では、そんなような形でよろしいですか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○委員長（坂本一之君） では、チラシに関しては以上で、あと1点だけ、もうすぐ終わりますけれども。

あと1点、次の開催をまだ予定はしませんけれども、今度、次の開催はこの議会改革の内容についてどういう議会報告をするかという点で、また目次というか、こういうものやっけてスライド資料として出すということを私が案のほうでまとめてきますので、まだ目次の段階ですけれども、まずそれを見てこういうものやっけたほうがいい、こういうものやっけたほうがいいということがありますのを、また一回相談をしていただきたいと思いますので、

事務局で日にちの予定が……。お願いします。

○書記（山岡広司君） 10月1日に定例会が終わりまして、先ほど言った3常任委員会を、決算審査特別委員会もあるけれども、6日を予定させていただきます。ここ3常任委員会が多分、全部この6日に一斉にやりたいと思いますので、その後それぞれ各組合の研修会等がありまして、予定が9日木曜日、厳しいですか。

〔「9日まずいな」と呼ぶ者あり〕

○委員長（坂本一之君） 一番いいのはその6日の後でできればいいね、3常任委員会の後。目次だけだったらその後できるから。

〔「一斉にやるんではないでしょ、ずらすでしょ」と呼ぶ者あり〕

○書記（山岡広司君） 同じ時間に一斉にやります。ただ、それぞれ時間が。

○委員長（坂本一之君） 6日、午前中だけ。

○書記（山岡広司君） 午後1時半。

○委員長（坂本一之君） だから、最後終わったところでちょっと集まってもらえばいいですもん。そんなに時間かからない、1時間以上もかからないと思う。あとは3常任委員長に任せるとのことだよ、うまく。

では、時間もだから終わり次第……

○書記（山岡広司君） 各常任委員会終了次第。

○委員長（坂本一之君） 1時半からだったら1時間半とって、3時からこれをやるようにして、もう委員長に3時までに終わるようにまとめてもらうということだ、常任委員長に。ということで、赤澤委員長お願いします、建設は。建設はそんなにかからない。

○書記（山岡広司君） 各常任委員会終了後でいいですね。

○委員長（坂本一之君） 6日にやろう。それまでに俺のほうで目次をつくっておく、そうすればわざわざ9日に集まってもらわなくてもいいじゃない。それで、目次さえ決めてもらって、こういうものを市民に対して説明したいという項目があれば、それにつけて今度つくってくるから。その後がちょっと長くなると思う。パワーポイントでつくってくるから、でも、早くしないと11月は研修があったり、海外の研修があったり、そのリハーサルもするんだ、大変なことだな。

とりあえず6日で、告示だけは。その後はちょっとまだ未定で。では、そういうことをお願いします。

〔「わかりました」と呼ぶ者あり〕

○委員長（坂本一之君） あとほかに。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（坂本一之君） よろしいですか。

当面は議会改革委員会といたしましても、この対話集会の実行委員会というような形になるかと思えます、それが済むまでは、なりますんで、ご協力のほどお願いしたいと思えます。

議長のほうから何かあれば。

○議長（有泉庸一郎君） 別にありません。よろしくをお願いします。

○委員長（坂本一之君） よろしいですか。

なければ以上で会議を終わりたいと思えます。

ご苦労さまでした。

閉会 午後 2時55分